

お客様用

取扱説明書

このたびは、当社製品をお買い上げ
いただきましてありがとうございました。

FS502



手洗付

FS402



手洗付

- ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 本書は、必要なときにすぐに取り出せるところに大切に保管してください。
また、紛失された場合は、当社までご請求ください。
- 転居時に残される場合は、本書を次の入居の方に必ずお渡しください。

目次	ページ		ページ
安全にお使いいただくために	1	長期間使用しないとき	9
各部の名称とその役目	3	仕様	10
ご使用方法	4	消耗部品の取り替え、修理	10
お手入れのしかた	5		
故障・異常の見分け方と処置方法	6		
部品の点検、交換のしかた	7		
凍結のおそれのあるとき	9	アフターサービスと保証	11

安全にお使いいただくために

お客様に事故のないよう安全にお使いいただくための注意事項をあげております。

ご使用前に、よくお読みのうえ正しくお使いください。

この説明書は、以下のように注意事項を区分して各々意味があります。

用語および記号の説明

⚠ 警告 守らないと、火災や重傷を負うことがあります。

⚠ 注意 守らないと、ケガをしたり、家財に損害を与えることがあります。

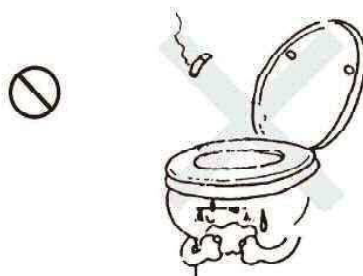
⊘ 「してはいけません」
(一般的な禁止記号)

! 「指示通りにしなさい」
(一般的な行動指示記号)

⚠ 警告

便器の中にタバコの吸ガラを捨てないでください。

火災や漏水の原因、便器の破損やゴム、プラスチックの変形の原因となります。

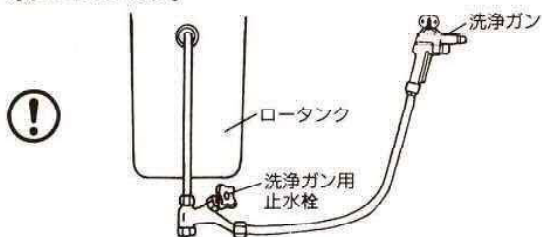


⚠ 注意

洗浄ガン使用後は、必ず元栓（洗浄ガン用止水栓）を閉めてください。

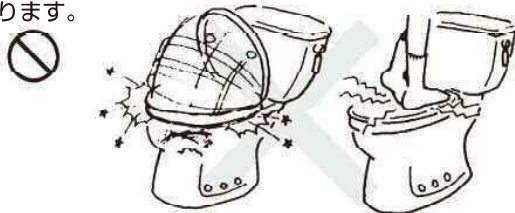
洗浄ガン付の場合

洗浄ガンが破損したり、漏水した場合、家財を濡らす原因となります。

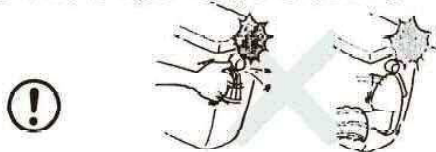


便フタや便座、ロータンクを背もたれや踏台として使ったり、衝撃を加えないでください。

便フタや便座が割れてケガの原因となります。ロータンクへの給水配管から漏水して家財を濡らす原因となります。



レバーハンドルは、手で静かに操作してください。レバーハンドルに無理な力を加えたり、衝撃を与えたり、足で操作したりするとケガや故障の原因になりますので、手で静かに操作してください。



また、レバーハンドル操作後、洗浄水が止まるのを確認してから便器を離れてください。

手洗栓の金具を持って無理に動かさないでください。

手洗栓の根元が折れ、漏水の原因となります。



⚠ 注意

市販の洗剤、薬品で便座やプラスチック製のロータンクなどのプラスチック部品が割れることがあります。

掃除の時に市販の洗剤や薬品を使用すると、便座やプラスチック製のロータンクなどのプラスチック部品が侵されて弱くなり、また繰り返しの応力がかかるため割れることがあります。この現象を「ケミカル・ストレス・クラック」と言います。
誤ってかかった場合は、すぐに水拭きしてください。
ケミカル・ストレス・クラックとは、洗剤や薬品と応力の双方がそろってはじめて発生します。洗剤や薬品だけでは発生しません。また、応力のかかり方やプラスチックの肉厚によって割れに至るまでの時間や箇所が異なります。すなわち、応力が少なく肉厚が厚いほど割れるまでの時間は長くなります。こういった割れの原因は、市販の洗剤や薬品に界面活性剤や溶剤が含まれているためです。



掃除には、中性洗剤以外使用しないでください。

トイレ用または食器用の中性洗剤を使用してください。次の様な洗剤、薬品はプラスチック・ゴム部品が変形・変質して便器や便槽の故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

- ・酸性、アルカリ性の洗浄剤、漂白剤
- ・塩酸、クレンザー、ベンジン、シンナー類
- ・ウジ殺し、殺虫剤
- ・その他薬品



投げ込み式、置くだけ等の洗浄剤、芳香剤は使用しないでください。

便器やロータンクのプラスチック・ゴム部品が変形・変質して、故障の原因となります。



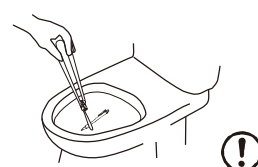
便器やロータンクなど陶器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らないでください。

破損部でケガをすることがありますので、早めに交換してください。



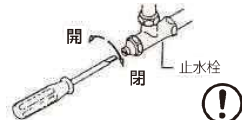
便器に歯ブラシやボールペンなど物を落した場合は、必ず排出する前に取り出してください。

配管が詰まり、故障や汚水があふれる原因となります。



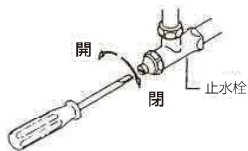
止水栓を閉めた後、再び開く場合は必ず最初の位置に戻してください。

最初の位置に戻さないと、ボールタップの吐水量が増えてオーバーフローしきれない場合、漏水により家財等を濡らす恐れがあります。



長期間使用しないときは、止水栓を閉めて、水抜きをしてください。

漏水したとき、家財を濡らす原因となります。詳しくは、9頁の「長期間使用しないとき」を参照してください。



直射日光が当たらないようにしてください。

プラスチック部が変色することがあります。



凍結の恐れがあるときは、室内暖房を考慮してください。

凍結による破損で漏水し、家財を濡らす原因となります。詳しくは、9頁の「凍結のおそれのあるとき」を参照してください。



このようなこともご注意ください。

ロータンク内に物やゴミを入れないでください。

ロータンクの中に物やゴミが入るとそれがロータンクバルブにかみ込み便器へ水が流れ続け、便器オーバーフローで排水しきれない場合は便器から水があふれて床が水浸しになります。



1ヵ月に1～2回は、ロータンクのフタをあけて物やゴミが入っていないかを点検してください。

洗浄水を流したとき、便器オーバーフローから少し水が流れることがあります。

故障ではありません。

手洗器で雑巾等を洗ったり、泥まみれの手を洗わないでください。

ロータンクバルブにゴミや砂がかみ込み、漏水の原因となります。また、断水等でロータンクに水を補給するとき、きれいな水を入れてください。



幼児、老人、身体のご不自由な方が使用するときは、周りの方が常に注意をしてあげてください。

便器の中に熱湯をかけないでください。
プラスチックやゴムが変形して故障の原因となります。

便座・便フタカバーを普通便座、暖房便座に取り付けると倒れることがあります。
その時は、便座カバーのみで使用するか、便座のヒンジをスライドさせて便座を少し手前に出して倒れにくくしてください。
便座のスライド方法は、5ページをご覧ください。

紙は、必ず市販のトイレトペーパーを使用してください。

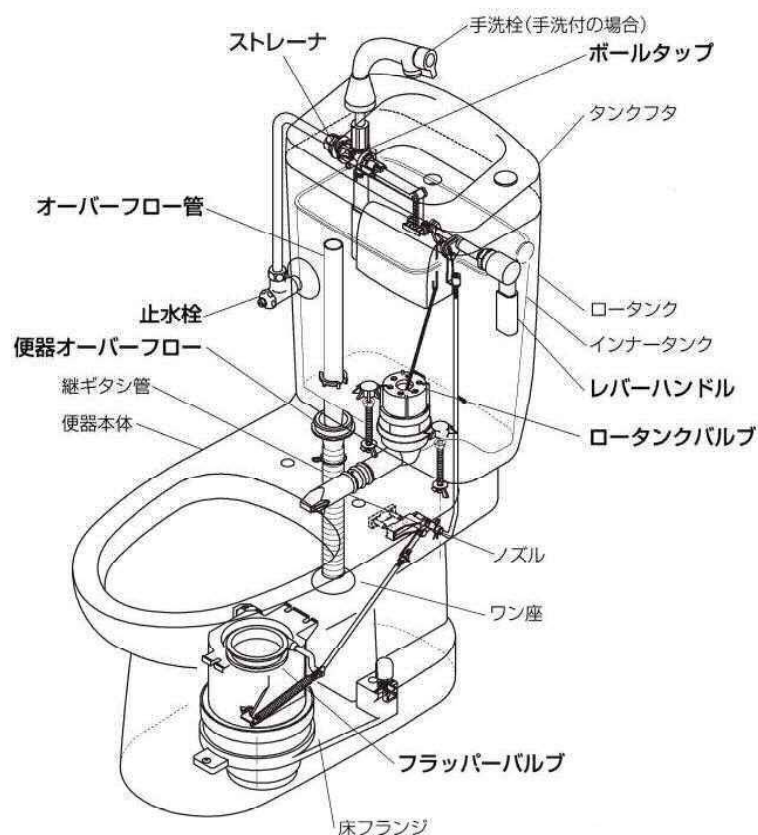
ティッシュペーパーや固い紙（新聞紙、雑巾等）等は水に溶けにくいため、排水管が詰まる原因となりますので使用しないでください。また、生理用品等も便器へ捨てないでください。



断水時等ロータンクにバケツ等で直接水を入れるとき、ロータンク（外タンク）とインナータンク（内タンク）の間に入れないようにして下さい。

床に水漏れします。

各部の名称とその役目



フラッパーバルブ	汚物の排出弁と水を溜めて便槽からの臭気を遮断する役目をします。フラッパーバルブは、バネによって閉じられています。	オーバーフロー管	ボールタップが故障し、水が止まらなくなったとき、ここから屋外に排出する役目とオーバーフロー管を引き抜くことによりロータンクの水を抜く役目をします。
ロータンクバルブ	レバーハンドルを操作すると、バルブが開いて便器に水を流す役目をします。	便器オーバーフロー	ロータンクバルブがゴミづまりや故障を起こし、便器への水が止まらなくなったとき、ここから屋外に排出する役目をします。但し、便器オーバーフローの穴の大きさは、直径1cmです。これを超える排水量は、排水しきれませんのでご注意ください。
レバーハンドル	フラッパーバルブとロータンクバルブを開閉する役目をします。手前に引くと、排出・洗浄をし、押すと便器に水を溜めます。	止水栓	便器の元栓の役目と水勢を調整する役目をします。ロータンクへの水を止めるときはこの止水栓を開けてください。
ボールタップ	ロータンクに水を溜める役目をします。一定の高さまで水が溜まると浮子の浮力でボールタップの弁を閉じ水を止めます。		
ストレーナー	水道管内のゴミや砂を取り除いてボールタップやロータンクに水を送る役目をします。		

ご使用方法

1 ご使用前に

便器を取り付けて最初にご使用されるときは、次のことを確認してください。

- 止水栓が開いているか。
- ロータンクに水が溜まっているか。

必要以上に水を使わないでください。排水を便槽に溜める場合

便器から排出された洗浄水や汚水は、便槽に溜まります。必要以上に洗浄水を使ったり、便器から雑排水等を捨てるとその分汲み取り料が増えますので、ご注意ください。

2 便器の使い方

■ 大便の場合

- ① 便フタを上げてください。

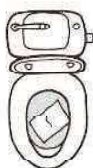


- ② 使用前に、レバーハンドルを1～2秒間押して便器に水を溜めてください。
(補水)



- トイレットペーパーを1枚敷いて使用すると、汚物の付着が少なくなります。

- ③ 便座に座ってご使用ください。



- ④ 使用后、レバーハンドルを1～2秒間引いてください。
汚物が排出し、水が流れてきます。
レバーハンドルは、手を添えて戻してください。

約2リットルの
洗浄水が出て
止まります。



- 排出・洗浄後、防臭のため便器に少し水が溜まります。

■ 女子小便の場合

- ① 便フタを上げてください。 (大便時と同じ)

- ② 便座に座ってご使用ください。 (大便時と同じ)

- ③ 使用后、レバーハンドルを1～2秒間引いてください。
汚水が排出し、水が流れてきます。
レバーハンドルは、手を添えて戻してください。

約2リットルの
洗浄水が出て
止まります。



- 排出・洗浄後、防臭のため便器に少し水が溜まります。

■ 男子小便の場合

- ① 便フタ・便座を両方共上げて使用してください。

- ② 使用后、レバーハンドルを1～2秒間引いてください。
汚水が排出し、水が流れてきます。
レバーハンドルは、手を添えて戻してください。
(女子小便時と同じ)

約2リットルの洗浄水が
出て止まります。

- 排出・洗浄後、防臭のため便器に少し水が溜まります。



3 手洗の使い方

手洗の水は自動的に出て止まりませんので、吐水栓レバーを開閉してご使用ください。



4 ご使用後に

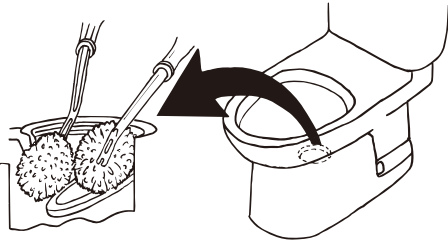
⚠ 注意 レバーハンドル操作後、洗浄水が止まるのを確認してから便器を離れてください。

① 暖房便座や温水洗浄便座付の場合は、それぞれに付いている説明書をよく読んでご使用ください。

お手入れのしかた

1 フラッパーバルブのお手入れ

フラッパーバルブは専用ブラシと中性洗剤で週1～2回程度、また、リップゴムの先端もよく掃除してください。汚れていると、水が溜まらなくなります。掃除をしても汚物や尿石が付着して水漏れするときは、当社までお問い合わせいただき「尿石除去剤」をご利用ください。



オプション



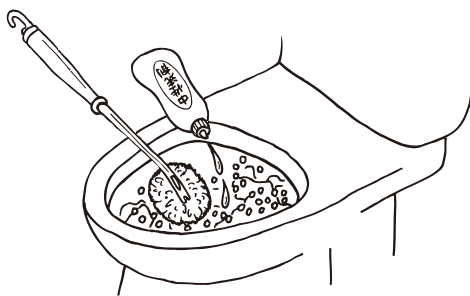
APH-527
CFお掃除ブラシ



APH-26/500
尿石除去剤

2 便器のお手入れ

中性洗剤を使って掃除してください。



○レバーハンドルを押して便器に水を溜めて掃除すると大変便利です。

3 便座のお手入れ

柔らかい布で水拭きしてください。

汚れのひどいときは、100倍程度に薄めた中性洗剤を柔らかい布につけ、固く絞ってから拭いてください。そのあと必ず固く絞った柔らかい布で水拭きして洗剤を拭き取ってください。

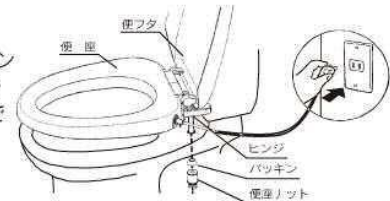


便座の外し方、取り付け方

便器の便座取付穴に便座のヒンジのねじ部分を差し込み、便座をスライドさせて便器に合わせ、下からパッキンを入れ、便座ナットを締め付けてください。ヒンジと便器の間にパッキンがあります。

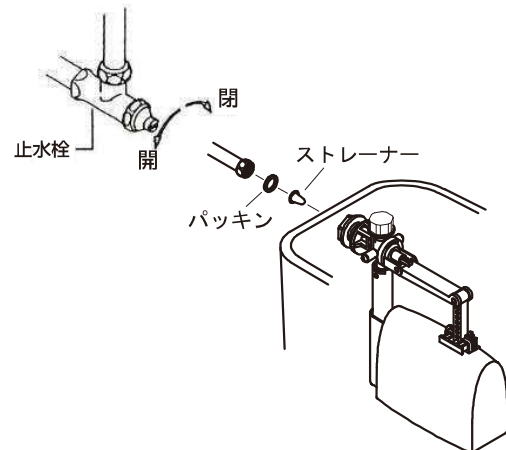
交流 100 V のコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

(SW-7のみ)



4 ストレーナーの掃除

器具にゴミや異物が入らないように、給水口にストレーナーを付けています。ストレーナーが詰まるとロータンクへの給水状態が悪くなりますので、ロータンクへの給水が少ないときは、次の要領でストレーナーを掃除してください。



故障・異常の見分け方と処置方法

まず、故障・異常に気付いたらすぐに止水栓を閉めてください。

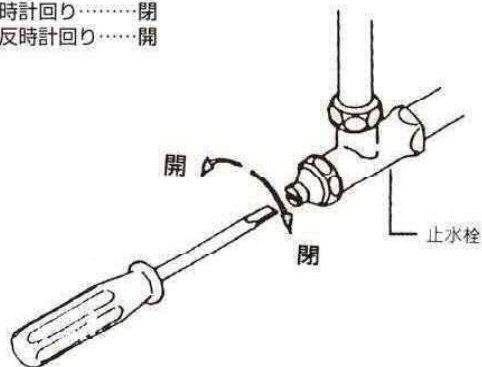
現 象	原 因	処 置 方 法	
便器に水が出ない、またはロータンクに水が溜まらない。	断水している。	ロータンクのフタを開けて水が溜まっているかを確認してください。	近くの蛇口の水を確認してください。
	止水栓が閉まっている。		止水栓を開いてください。(7頁参照)
	ストレーナーが目詰まりしている。		ストレーナーを掃除してください。(5頁参照)
便器に水が溜まらない。	フラッパーバルブに汚物、尿石が付着している。	フラッパーバルブの掃除をする。(5頁参照)	
便器への水が止まらない。	ロータンクバルブのバルブシートパッキンのゴミづまりまたは傷。	①すぐに、止水栓を閉めてください。 ②4～5回補水操作してみてください。 直れば、止水栓を開いてそのまま使用し、様子を見てください。	
ロータンク内の水が止まらない、またはボールタップからの水が止まらない。	ボールタップのパッキンのゴミづまりまたは傷。	①すぐに、止水栓を閉めてください。 ②「ボールタップの点検」を行ってください。(7頁参照)	
	ボールタップのパッキンが交換時期になっている。	①すぐに、止水栓を閉めてください。 ②ご自分で修理される場合は、弊社まで連絡して部品を調達し、「ボールタップの点検、部品交換」を参照して交換してください。(7頁参照)	
床に水漏れしている。	小便が飛び散っている。	床を乾いた雑巾等で拭き取り、小便かどうかを確認してください。	
フラッパーバルブを開いても汚物を排出しない。	圧送ポンプが動かない。	停電していないか。 していない場合は、アフターサービスにご連絡ください。	
	便器と便槽の間の配管詰まり。	市販のパイプクリーナーやトイレ洗浄機等で詰まりを取り除くか、お買い上げ店又は専門業者に連絡してください。	
フラッパーバルブが開かない。	レバーハンドル側ロータンク下の作動部(床)に物を置いている。	物を取り除いてください。	
	ロッドの接続ピンが付いていない。	接続ピンを付けてください。 7頁の「ロッドの接続」を参照してください。	
手洗の水が止まらない。	コマのゴミ詰まり、傷、または、交換時期になっている。	①すぐに、止水栓を閉めてください。 ②ゴミを取り除くか、市販のコマと交換してください。 「手洗栓コマ交換」を参照してください。(8頁参照)	

- 上記処置で直らない場合は、**止水栓を閉めたまま**にしてお買い上げ店または当社アフターサービスまでご連絡ください。アフターサービスに修理を依頼される場合は、11頁をお読みください。
- 処置や修理が終わるまでの間は、**止水栓を閉めたまま**にして、ご使用をひかえてください。
やむを得ず使用する場合の水は、バケツ等で便器に直接流してください。

部品の点検、交換のしかた

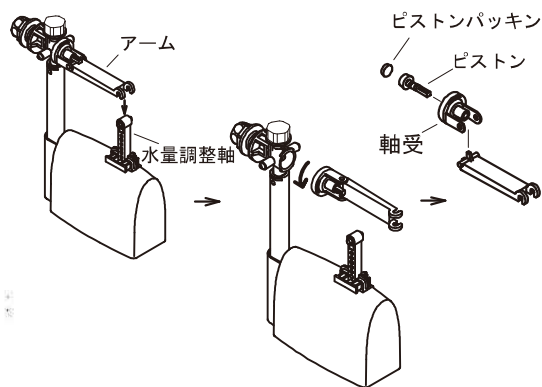
止水栓の開閉方法

時計回り……閉
反時計回り……開



ボールタップの部品交換

- ① 止水栓を閉めてください。
- ② 手洗栓付の場合は、手洗栓を外してください。
- ③ ロータンクのフタをあけてください。
- ④ ロータンクの水を少し抜いてください。
- ⑤ アームと水量調整軸を外してください。
- ⑥ 軸受を反時計回りに90度回転して抜いてください。
- ⑦ ピストンパッキンの交換の場合は、このままで交換してください。



リップゴムの交換

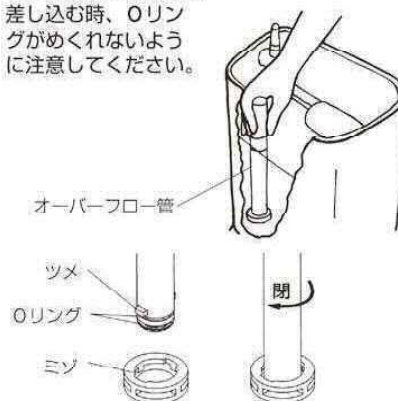
消耗品であるフラッパーのリップゴムは、便器を外さず上から交換できます。

- ① マイナスドライバーでリップゴム押工を外す。
 - ② リップゴムの外す。
 - ③ 溝にはめ込むように新しいリップゴムを取り付ける。
 - ④ リップゴム押工を取り付ける。
- このとき、リップゴムとリップゴム押工が均等に取り付かないと漏水することがあります。
- ⑤ 水を溜めて漏水の確認をする。
- 漏水した場合は、リップゴムとリップゴム押工が均等になっていないため、リップゴム押工を均等になるように手直ししてください。



ロータンクの水抜き

- ① 止水栓を閉めてください。
 - ② 手洗栓付の場合は、フタをずらしてください。
 - ③ ロータンクのフタをあけてください。
 - ④ オーバーフロー管を回し、引き抜いてください。水が屋外に排出されます。
 - ⑤ オーバーフロー管の取付は、ツメの位置を合せて差し込み、回してください。そのまま上に持ち上げて外れないことを確認してください。
- (注) 差し込む時、Oリングがめくれれないように注意してください。

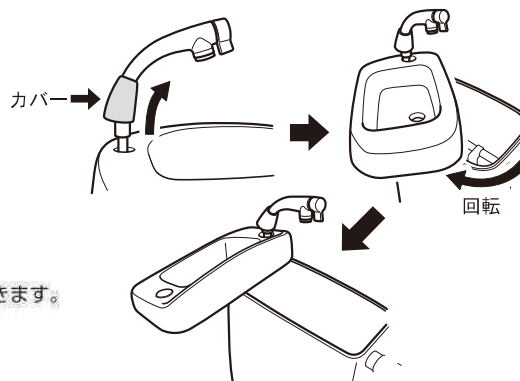


フタのずらし方 (手洗ありの場合)

- ① カバーを上にはずします。
- ② フタを少し持ち上げるように回転させながら手前にはずします。
- ③ フタが安定して乗るところに置いてください。

注意

- フタを開けたまま長時間放置しないでください。
- フタに物を置いたり、荷重をかけないでください。

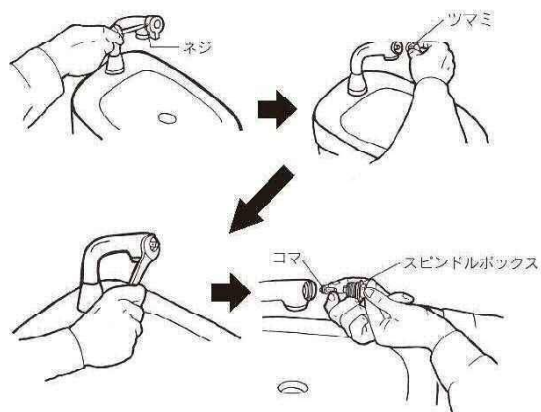


部品の点検、交換のしかた

手洗栓コマの交換

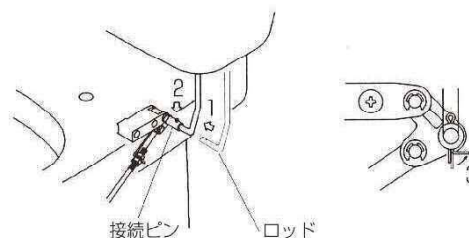
- ①止水栓を閉めてください。(7頁参照)
- ②ツマミを開いて水を抜いてください。
- ③キャップを外し、+ドライバーでネジを外して、吐水栓レバーを外してください。
- ④自在スパナでスピンドルボックスを回して外してください。
- ⑤コマを取り出してください。
- ⑥傷やいたみ、ゴミかみがないかを点検してください。
- ⑦ゴミかみがある場合は、ゴミを取り除いてください。
- ⑧傷やいたみがある場合は、市販のコマと交換してください。

組立は、逆の手順で行ってください。



ロッドの接続

レバーハンドル側のロータンク下部にロッドを割りピンで接続するところがあります。
もし、割りピンが付いていない場合は、代りに針金等を使って接続してください。
接続しないと、レバーハンドルを操作してもフラッパーバルブが開きません。



〔注意〕・必ず、ロッドが抜けないことを確認してください。
抜けると、作動不良となります。

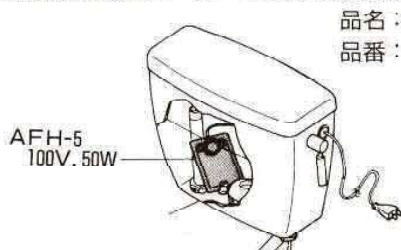
⚠ 注意 上記の部品交換以外の修理、分解、改造は、修理技術者以外絶対に行わないでください。

凍結のおそれのあるとき

△注意 トイレ内が0℃以下になると、水が凍結して器具が破損する恐れがあります。
次の中から適切な処置を選んで実施してください。

1 凍結防止ヒーターの利用

○別途凍結防止ヒーターをご利用いただき、ロータンク内に入れて凍結防止してください。



品名：凍結防止ヒーター
品番：AFH-5



説明書をよく読んでご使用ください。
・ヒーター部をロータンクの水に沈めてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。
・使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。ロータンク内の水が暖まり、タンクフタの裏側から水滴が落ちることがあります。

○給水管や手洗栓には、市販の水道凍結防止ヒーター(テープヒーター)を巻きつけてご使用ください。

2 水抜き

水抜栓又は水抜付き止水栓を取り付けてください。

- (1) 水抜栓又は水抜付き止水栓を開めてください。
- (2) 手洗付の場合は、手洗栓のハンドルを回して全開にしてください。
- (3) ロータンクの水抜きを行ってください。7頁参照
手洗付の場合は、7頁のフタのずらし方を参照
- (4) 水抜付き止水栓の場合、止水栓から水を抜いてください。
- (5) 便器内に溜っている水もレバーハンドル操作をして排出してください。

解除方法

- (1) 水抜付き止水栓の場合、水抜きコックを開めてください。
- (2) 手洗付の場合は、手洗栓のハンドルを開めてください。
- (3) ロータンクの中のオーバーフロー管を差し込んでください。7頁参照
- (4) 水抜栓又は水抜付き止水栓を開けてください。

3 室内暖房

トイレ室内を暖房してください。

☆凍結した場合

まず、トイレ室内を暖めてください。

○便器、ロータンクが凍結した場合………40℃程度のぬるま湯を注ぎ、徐々に解凍してください。
熱湯を注いで急激に暖めると陶器が破損したり、プラスチックが破損、変形しますので、ご注意ください。

○給水管、手洗栓等が凍結した場合………お湯に浸した雑巾等をあてて解凍してください。

長期間使用しないとき

△注意 旅行など長期間不在のときや長期間使用しないときは、次のことを行ってください。
行わないと、不在中に漏水等が起こった場合、水浸しになり家財を濡らす原因となります。

①止水栓を閉めてください。(7頁参照)

②ロータンクの水抜きをしてください。(7頁参照)

再び使用する場合

①ロータンクの水抜きを元に戻してください。(7頁参照)

②止水栓を開いてください。(7頁参照)

③ロータンクの中に水が溜まったことを確認してください。



暖房便座、温水洗浄便座、凍結防止ヒーター等の電気製品をご使用の場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

仕 様

	FS502	FS402	
外 観 寸 法	幅360 ^{ミリ} 奥行760 ^{ミリ} 高さ875 ^{ミリ}	幅360 ^{ミリ} 奥行730 ^{ミリ} 高さ875 ^{ミリ}	
重 量	約40kg	約38kg	
材 質	便 器 本 体	陶器	
	ロータンク	陶器	
	便 座	PP樹脂	
洗 浄 水 量	1.5～2リットル		
ロータンク容量	約10ℓ		

消耗部品の取り替え、修理

長年のご使用やお手入れが不十分な場合、部品の取り替え、修理が必要となります。

主な取替、修理部品	材 質	使 用 箇 所
リップゴム	ゴム	フラッパーバルブの水溜め部のパッキン
フラッパーディスク	プラスチック	フラッパーバルブの水溜め部の弁
バルブシートパッキン	ゴム	ロータンクバルブのパッキン
スピンドルパッキン	ゴム	ボールタップのパッキン

※保証期間経過後、および注意事項をお守りいただけなかった場合の修理は有料となります。

■ 部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
最低保有期間経過後については、当社までご相談ください。

アフターサービスと保証

修理を依頼される前に、「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合な場合は、お買い上げ店または、下記のアフターサービスまでご連絡ください。早速サービスマン、サービス店から処置致します。

◆アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

- ①商品名……………FS502又はFS402
②現 象……………できるだけ詳しく ③据付年月 ④住所(道順)、氏名、電話番号

◆アフターサービス連絡先

福岡(ダイワ化成サービス) ☎(0120)323-929 TEL(092)921-7770

■保証について

- この商品は、保証書付です。
保証書の記載内容の通り故障について修理致しますので、詳しくは、保証書をご覧ください。
また、保証書に「お客様名、お取扱店名、据付日」を記入し、大切に保存してください。
- 保証期間経過後の修理についても、気軽にご相談ください。

品質保証書	
品 名	FS502又はFS402
保証期間	据付より 3 年間
お 客 様	お名前
	ご住所
取 扱 店	据付日 年 月 日
	住所・氏名
TEL ()	

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(1)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(2)お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
(3)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧および給水の供給事情による故障および損傷ならびに自然損耗。
(4)一般家庭用以外（たとえば荷船に使用される車輻、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
(5)本書のご提示がない場合。
(6)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(7)故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
(8)中性洗剤以外の薬品を使用した場合。
(9)日常のお手入れが不十分で生じた故障。
施工不良により生じた故障。

2. 本機または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合、本製品に不具合がない場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3. ご転居の場合、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

・この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの取扱店またはまでお問い合わせください。



Daiwa Kasei

ダイワ化成株式会社

本社営業部 福岡市中央区白金1-13-1
〒810-0012 TEL 032(521)1800